



# ささゆり

9月2号

令和3年9月9日  
七尾市立中島小学校

TEL 66-0055

FAX 66-6650

文責 岩崎

教育目標 「心身ともに健康で、自ら考動する児童の育成」  
めざす子ども 「ななかよしくしこくぶんからまなぶ中島っ子」  
学校メールアドレス [nakasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp](mailto:nakasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp)

## 力作ばかりの夏休み作品に感動！

2学期が始まり、たくさんの荷物を持って登校した中島っ子。その中に、手の込んだ夏休みの作品が多いと私は昨年同様感じました。お家の方が車で運んだ作品もありました。今まで多くの小学校に勤務しましたが、実際に展示してある一つ一つの作品を眺めながら、中島小学校の家庭や地域が別格だと改めて確信しました。夏休みに家族で作品作りに情熱を傾けていた様子が目に浮かびました。

また、作品展を地区別に行うことにご協力をいただきましてありがとうございました。38名の方が来校しました。来校できなかった方には、本日、学校ホームページの「限定公開ページ」に掲載しましたので、是非ご覧になって下さい。中島賞の受賞者は次の皆さんです。

おめでとうございます！

- 1年生 磯辺 陽翔、岡本 悠生、久保 杏花、瀬戸 隆一、飛田 莉子
- 2年生 岡本 稔生、垣内 沙月、菊澤 明、坂本 陽、瀬戸 一花、谷口 倅芽、丸山 莉乃
- 3年生 大久保風香、清森 颯太、島田 想生、関塚 千紗、中西 楓音、野口 颯太、丸田 杏、宮森 優衣
- 4年生 喜田 勝太、杉田 菜穂、瀬戸 遥香、谷口なる花、樫木 修太、橋本 結心、宮下 青、吉野 晴翔
- 5年生 芦本 杏樹、下出 泰叶、谷口 璃子、廣花 観世
- 6年生 高山 風夏、土田 望央、宮下 亜月、宮田 健豊、山形 侑愛、山本 彩夏



1・2年生



3・4年生



5・6年生

## 自己有用感を高める取組 夏休み編

皆様にご協力をいただき、本当にありがとうございました。読ませていただき、コロナ禍の状況にも関わらずその時の様子が目に浮かんだのと同時に、中島校区の家庭教育力の高さと我が子（孫）への愛情の深さ・絆の強さをしみじみと感じました。今回は、1・2年の一部を紹介します。今後の取組の参考にしていただければ幸いです。なお、紙面の都合で一部省略させていただいたことをご了承願います。

この取組を知り、意識して継続的に「ありがとう、助かった～」と事あるごとに伝えるようにしています。以前と比べて、進んで家のことや私を助けようとするが増えました。

## 登校後学習の準備をする1年生



夜勤から帰ってくると、机の上に「お仕事おつかれさま、いつもたいへんだね、おうえんしているよ」と手紙が置いてありました。今まで泣いて「夜勤ダメー」と言っていたのに。労いの言葉がかけられるくらいになりました。

夏休みになり弟が保育園を休みたがるようになり、園でも急に泣き出し不安定になっていると本人に話したところ、「かわいそう」と言い、毎朝ランドセルと帽子、たすきを着けて登校するふりをしてくれました。おかげで、弟は泣かずに登校できるようになりました。

夏休みのお手伝いは曜日ごとに決められたことをしていましたが、そのうち「今日は早く終わったから靴も片付けよう!」「今日は最後にお風呂に入ってお掃除する!」と自分から進んでしてくれることが増えました。

朝、出勤前に抱きついてきて「仕事頑張ってね、パワー注入」と言ってくれます。私も学校や学童に行く前に同じ事をして、笑う顔を見てから送り出すようにしています。

「仕事で疲れたからお願い! 助けてほしいな…」と言うと、張り切って何でもしてくれます。横になる時も枕やタオルケット持ってきてくれたり…優しい心や思いやる気持ちが育っていてうれしいです。

失敗ばかりで叱られても、へこたれることなく何でもやってみる姿にいつも強さを感じます。さりげなくお茶を差し出してくれる時の照れくさそうな顔がかわいらしくて笑ってしまいます。感謝を伝えていきたいです。

兄弟で自主的にお手伝いカレンダーを作ってくれました。食事の準備やそうじなどとても助かります。「ありがとう」のハグをしつつ、カレンダーにポイントのハンコを押して、子ども達の頑張りを評価しています。

お父さんが帰ってきたらすぐに休めるようにと、毎日布団を直していました。気づかひもしっかりしてくれてすごく助かり、優しさにも感動しました。

コロナ禍で外出もできずストレスが溜まっている中、家や庭で工夫して遊んだり、家族を笑顔にするために面白いことを言ったり…。おかげで家の中は明るく過ごせているのも、この子の存在があるからだと思っています。少しいたずらが過ぎることもありますが、広い心で受け止めることも大切だと考えています。

家族でラジオ体操をしました。雨の日でも眠くて仕方がない時でも“おはよう”と声をかけて体操をすると、自然に笑顔になり、家族で気持ちのいい一日がスタートでき、子ども達も楽しいと言ってくれたので、スキンシップが深まったように感じます。

卵焼きづくりを頑張り、味付けも覚え、朝お弁当を作っていると「卵焼き作るでしょ!! 材料で分かった。」と私に代わり、パパの分も楽しそうに作り、「ありがとう」と言われて喜んでいました。



身体測定をしている2年生

日頃から「生まれてきてくれてありがとう」と伝え、ハグをすると嬉しそうにしています。先日、コロナ陽性の妊婦さんが自宅出産し、赤ちゃんが助からなかったというニュースと一緒に見ました。あらためて「今ここに生きていることは奇跡なんだよ」と伝え、「ありがとう」と言うと「本当やね」と言い、お互いに「日常に感謝しようね」と話しました。

## Let's call. オアシスライン

受付時間: 13:00~16:00(月曜~金曜)

相談内容: 悩んでいること、困っていること

\* 匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

~オアシスライン担当~

~親と子のなんでも電話相談室~

TEL 0767-52-0783

